

参加者募集

金沢市民芸術村「楽器フェスティバル 2025：低音楽器」プレ企画



橋本晋哉ワークショップ：

楽器 セルパンに触ってみよう

蛇

くねくねした奇妙なかたち、まるでヘビ？

そう、まさに「蛇」を意味するセルパンという名前の楽器が、
金沢市民芸術村に初お目見え。

16世紀フランスで誕生し、教会音楽や軍隊の音楽の低音を担いました。
その役割は、19世紀にチューバなどの金管楽器が現れるまで続きます。
日本の第一人者・橋本晋哉による「セルパン」体験ワークショップ。
お見逃しなく！

講師◎橋本晋哉

(チューバ、セルパン奏者★2024-25年度金沢市民芸術村レジデントアーティスト)

日程◎2025年3月23日(日) 13:30~15:00 (開場 13:00)

会場◎金沢市民芸術村ミュージック工房 (PIT4) 金沢市大和町 1-1

内容

- ①セルパンの歴史
- ②ミニコンサート
- ③セルパンを持って写真を撮ろう！
- ④セルパンを吹いてみよう (先着5名)

申込み

公式 HP から
www.geimura.com/music/serpentws/



料金

入場料：一般 500 円 (税込)・高校生以下無料

金管楽器の演奏経験がある方は、④にお申し込みできます。

能登支援

七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町にお住まいの方は参加無料となります。
当日、受付で住所を証するものをご提示ください。

金沢市民芸術村

☎ 076-265-8300 (9:00~19:00)

music.geimura@gmail.com

企画・制作：金沢市民芸術村ミュージック工房 (福永綾子、中埜忠紀)

主催：金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会

(公益財団法人金沢芸術創造財団、金沢市)

問い合わせ

講師

橋本晋哉 Shinya Hashimoto

★2024-25年度金沢市民芸術村レジデントアーティスト

チューバ、セルパン、オフィクレイド奏者。パリ国立高等音楽院第3課程修了。サントリー芸術財団サマーフェスティバル2008、2010及び2016、コンポージアム2009、HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 19などで協奏曲のソリストを務めるほか、東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」、NHK-FM「名曲リサイタル」、「リサイタル・ノヴァ」にソリストとして出演。現代曲の初演を数多く手がける一方、16世紀フランス由来の古楽器「セルパン(蛇)」、その後継楽器オフィクレイドを用いての古楽のジャンルでの活動も多い。洗足学園音楽大学講師。現代音楽ユニット「東京現音計画」、声楽家松平敬との異色デュオ「低音デュオ」で活動。



Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT4 ● ミュージック工房